

先生の解答

- ・自宅に居ながら海外旅行を楽しめるサービス
- ・動画作成・配信のアプリやクラウドを提供する

<解説>

大きな出来事が起こると、それに見合ったサービスが発達します。例えば2010年の東日本大震災が起きた時には、個人間の連絡を取る手段として「LINE」ができました。新型コロナウイルスの影響でも、すでに遠隔で会話ができる「Skype」や「ZOOM」が広まっています。